

平成27年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成28年 3月 8日

研究・研修課題名	日本核医学専門技師の受験資格のためのポイント取得
研究・研修組織名（所属）	診療放射線技師のスキルアップ(放射線部)
研究・研修責任者名（所属）	放射線部・宮井 将宏, 山本 泰司
共同研究・研修者名（所属）	

目的及び方法、成果の内容

1. 目的

核医学専門技師認定資格を受験するためには、申請時からさかのぼって5年以内に日本核医学専門技師認定機構が別に定める認定単位を300単位以上取得する必要がある、また5年間に1度はいずれかの学会あるいは団体の全国規模の学術大会に出席する必要がある。そこで認定機構が認める大会に参加し、ポイントを取得することが目的である。

2. 方法

平成27年10月8日～10日に開催される第43回日本放射線技術学会秋季学術大会（金沢）に参加する。さらに発表を行うことで追加してポイントを取得し、認定試験の受験可能ポイント達成に向けて取り組む。

3. 成果

今回の学会では、一昨年から使用が開始されたドパミントランスポータシンチグラフィの内容について発表を行った。まだ画像再構成や収集方法が確立されていないため、他施設の方々と意見交換をすることで新しい処理方法や解析法を学び、今後の研究のテーマを得ることができた。これらの取り組みは核医学検査に関わる学術の基礎的な内容を改めて向上させることができ、安心、安全な検査を提供することができると思われる。